

「しまね教育の日フォーラム2017」開催要項

■「しまね教育の日」

家庭環境や社会的な価値観の変化等さまざまな課題に対処していくためには、学校だけでなく、学校、家庭、地域、行政が一体となり、県民総参加で教育に関わっていくべきとの趣旨で、条例により、毎年11月1日が「しまね教育の日」、それに続く11月7日までが「しまね教育ウィーク」に定められています。

県、市町村、学校、教育関係団体等で「しまね教育の日」「しまね教育ウィーク」に関連する様々な取組が行われ、県はその一環として「しまね教育の日フォーラム2017」を開催します。

■「しまね教育の日フォーラム2017」開催概要

1. 日 時 平成29年11月3日(金・祝) 13:00～15:00

2. 場 所 くにびきメッセ 多目的ホール (松江市学園南一丁目)

3. 主 催 島根県教育委員会、島根県、青少年育成島根県民会議

共 催 一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム

4. テーマ

「子どもの学ぶ意欲を育む魅力ある教育とは」

人工知能(AI)の発達や情報化、国際化、人口減少、少子高齢化など変化が激しいこれからの地域社会においては、知識を持っているだけでは対応できません。自ら課題を発見し、多様な人と協働しながら、定まった答えのない課題にも粘り強く主体的に学ぶ力がより一層求められます。

そこで今回の教育フォーラムでは、「子どもの学ぶ意欲を育む魅力ある教育とは何か」をテーマに実際の中高生の声に耳を傾けながら対話的に探求したいと思います。

子どもたちにとって魅力的な学び、教育、学校、地域の姿を、子どもたち自身に本音で語ってもらいながら、子どもと大人がともに学びあう「教育の日フォーラム2017」です。

5. プログラム

(1)オープニングセレモニー [13:00～13:15]

○大田市立第三中学校吹奏楽部による演奏

(2)中学生の発表 [13:15～13:30]

○「少年の主張」島根県大会で県知事賞を受賞した中学生による発表

演題『カラフル』

海士町立海士中学校 井手上 漢さん(3年生)

(3)対話セッション [13:35～15:00]

○コーディネーター 岩本 悠 (島根県教育魅力化特命官)

○パネリスト

教育魅力化推進事業実施校生徒(8人)

- ・県立三刀屋高等学校
- ・県立島根中央高等学校
- ・県立吉賀高等学校
- ・県立隠岐島前高等学校

※パネルディスカッションに加え、一般参加者を含めた対話の時間をもうけます。